

## ジャポニスム 2018 及びナント市への出展について

### 1. 概要

日仏友好 160 周年にあたる今年、フランスで開催されている政府主催の日本文化紹介行事「ジャポニスム 2018」<sup>1</sup>において、本市の伝統文化や芸術を広く紹介<sup>2</sup>することにより、魅力を発信しインバウンド誘致を進め交流人口の拡大を図るもの。南区としては、凧合戦協会の協力を得て「地方文化理解企画」として「大凧展示、凧づくりワークショップ・絵付け実演」を実施する。あわせて、姉妹都市であるナント市からの要請により、ナント市においても凧作り等を実施する。

### 2. 日時・場所

10月22日(月)～30日(火) (移動日含む全行程)

- ・10月25日(木)～26日(金) 16時～17時 パリ日本文化会館<sup>3</sup> レセプションルーム
- ・10月28日(日) 14時30分～16時 (予定)

ナント市 Maison de l'Erdre<sup>4</sup>(メゾンドレルドル)

### 3. 内容

<ジャポニスム 2018>

『「地方の魅力」週間一祭りと文化」への出展

- ・24 畳凧展示 (紙のみ)
- ・3 畳凧展示
- ・和凧作りワークショップ
- ・絵付け実演
- ・パネル展示
- ・ノベルティの配布 (ミニ凧、凧バッジ等)
- ・PR 映像放映

<ナント市>

アオサギデザインプロジェクト<sup>5</sup>と同時開催の特別展示として出展

- ・24 畳凧展示
- ・3 畳凧展示
- ・巻凧展示
- ・和凧作りワークショップ

### 4. その他

- ・凧合戦協会が事業を受託し4名で出展。
- ・パネルなどを活用し、凧合戦のみならず南区の魅力を広くPRする。

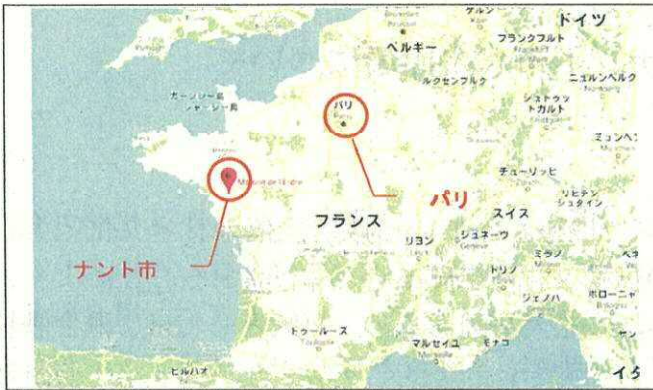
<sup>1</sup> 2016年5月の日仏首脳会談において、日仏友好160周年にあたる2018年、大規模な日本文化紹介行事をパリを中心に実施することで合意。「ジャポニスム 2018：響きあう魂」というタイトルの下、日本文化を幅広く企画実施し、インバウンド観光、日本産品の海外展開を促進するもの。

<sup>2</sup> 新潟市からは、日本舞踊(市山流)、白根大凧合戦、鋼車、アニメマンガ専門学校が出展

<sup>3</sup> パリにおける日本文化の発信・文化交流拠点であり、国際交流基金(ジャポニスムの運営受託)が運営する施設。

<sup>4</sup> ナント市の日本庭園に囲まれた公民館。2008年に文化交流事業として凧合戦協会が訪問し凧作りワークショップを実施した。

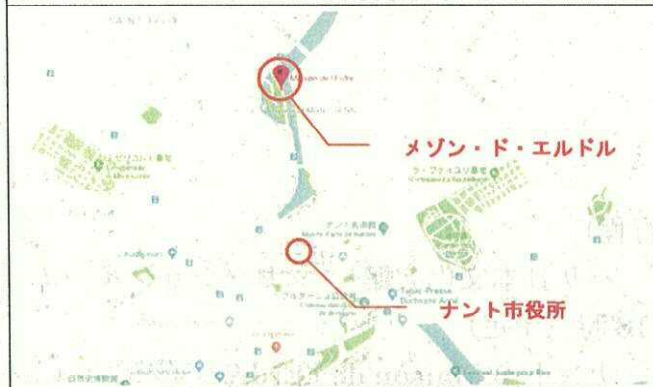
<sup>5</sup> メゾン・ド・レルドル公民館の展示入れ替えに当たり、ナント周辺地域を代表するアオサギをモチーフにした日本風の作品を募集、展示するもの。新潟市においても、市とゆかりのあるアーティストなどから作品を募った。



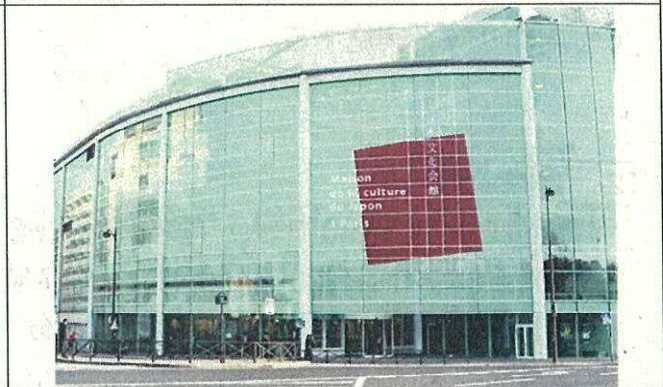
フランス国内位置図



パリ市内位置図



ナント市内位置図



パリ日本文化会館 (ジャポニスム会場)



メゾン・ド・エルドル (ナント市会場)



メゾン・ド・エルドル中庭



24 畳横断幕



24 畳 楓 (役者)